

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年12月13日 No. 55

南京大虐殺から86年

12月13日、旧日本軍が中国の南京で約30万人を虐殺した「南京大虐殺」から86年を迎えました。JR東労組は、1995年から中国での平和研修(12・13 南京-平和のための国際交流、平頂山平和研修)を取り組み、1937年の南京大虐殺における加害の歴史と戦争の悲惨さ、平和の大切さを学んできました。

岸田政権は、日本の防衛費をGDP比2%に増額することを掲げるとともに、台湾有事への備えとして沖縄へ自衛隊を結集・増強させており、緊張感が高まっています。しかし、ガザ地区での虐殺でも明らかのように、戦争になれば労働者が様々な形で動員され、罪のない子ども達が犠牲となり、歯止めが効きません。

JR東労組は、今後も国際連帯の強化を図るとともに、日本の加害の歴史と戦争の悲惨さを伝え広めていきます。



侵華日軍南京大虐殺草鞋峡遇难同胞纪念碑



南京大虐殺記念館

南京大虐殺（南京事件）

1937年12月13日、中国の南京において、日本軍が中国軍兵士や市民に対して暴行・虐殺・強姦・略奪・放火を行い、約30万人が犠牲になりました。一方で、南京大虐殺を無かったことにしたい一部有識者や政治家は「南京大虐殺は無かった」と発言しています。

戦争の加害者にも被害者にもならないために、平和で安心して暮らせる社会をつくり出そう！